

常滑市における宿泊税導入の検討に関する アンケート調査について

1 調査概要

(1) 調査期間

令和5年6月15日(木)～7月21日(金)

(2) 調査方法

宿泊税の説明とともに、対面での聞き取りを原則として実施。

接触できない場合は、返信用封筒による郵送やインターネット回答により回収した。

(3) 回答状況

	市内事業所数(※)	回答件数	回答率
ホテル	10	9	90%
旅館	4	3	75%
簡易宿所	9	7	77.8%
民泊	8	5	62.5%
合計	31	24	77.4%

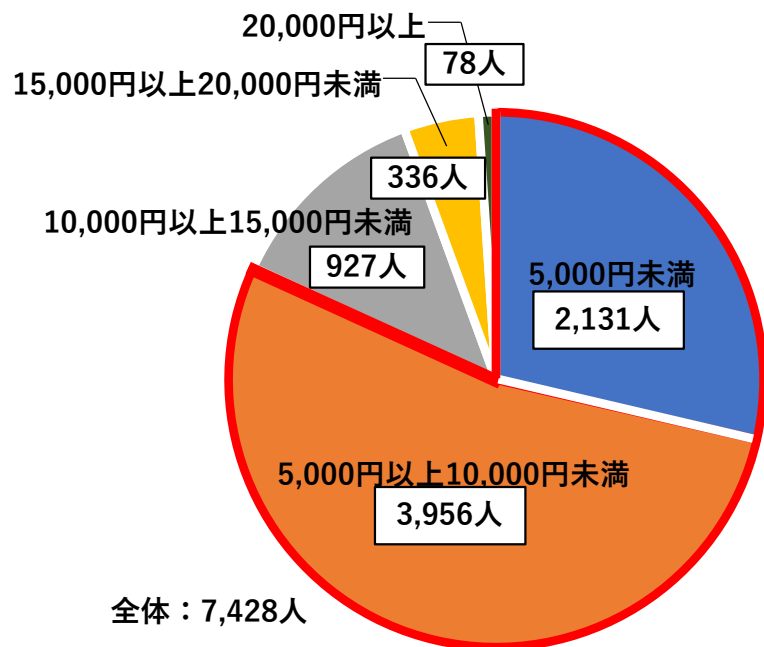
※未回答施設は営業休止中の施設を含む

2 調査結果

1 施設における宿泊料金区分に該当する部屋の宿泊者数の割合について（単位：人）

区 分	全 体	内 訳			
		ホテル	旅館	簡易宿所	民泊
①5,000円未満	2,131	1,896	82	139	14
②5,000円以上10,000円未満	3,956	3,798	119	28	11
③10,000円以上15,000円未満	927	920	-	7	-
④15,000円以上20,000円未満	336	336	-	-	-
⑤20,000円以上	78	61	-	17	-
計	7,428	7,011	201	191	25

宿泊者の割合



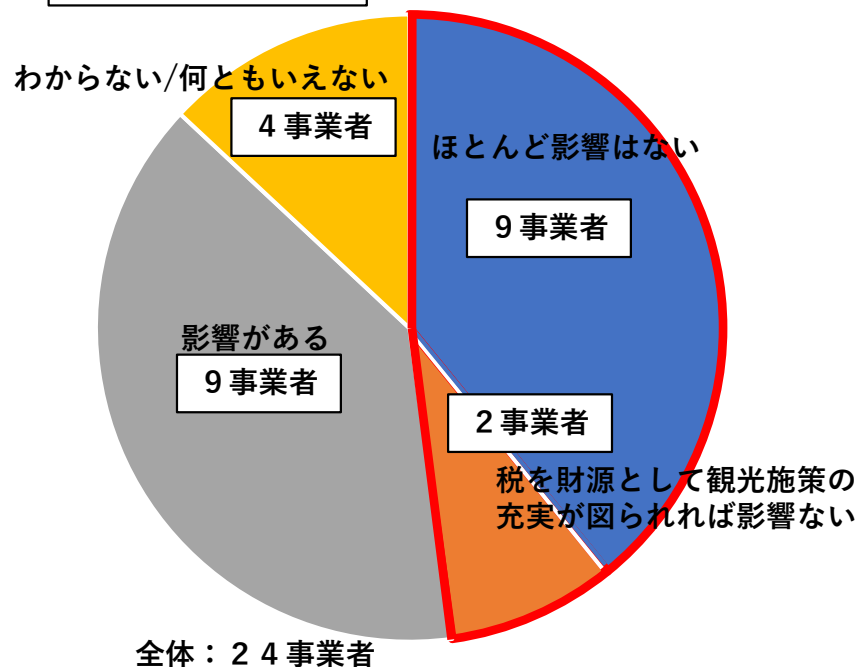
結果概要

- ・市内宿泊者の約82%が10,000円未満の宿泊料金で宿泊

2 宿泊税を導入した場合、宿泊者数などへの影響について（単位：事業者）

区分	全体	内訳			
		ホテル	旅館	簡易宿所	民泊
①ほとんど影響はない	9	4	-	3	2
②税を財源として観光施策の充実が図られれば影響ない	2	-	-	1	1
③影響がある	9	4	3	1	1
④わからない/何ともいえない	4	1	-	2	1
計	24	9	3	7	5

宿泊税の影響



結果概要

- ・ 宿泊税の導入について「影響はない」事業者は約半数の11事業者(約46%)で、「影響がある」事業者は9事業者。
- ・ 各宿泊事業者ごとで見ると、ホテルは「影響はない」と「影響がある」が同数となっている。一方、簡易宿所と民泊は「影響はない」との回答が多い。
- ・ 旅館については、全てが「影響がある」と回答。

主な意見

影響はない

- ・ 宿泊税導入のアイデアはよい。
- ・ ユニセフ募金として別途徴収(約130円)しているが、気にする人は全くいないので、導入は問題ない。
- ・ 常滑市で泊まるしかない方が利用するので、影響はない。
- ・ 説明する際に宿泊者へ還元できるもの（クーポンなど）があると説明しやすい。
- ・ 宿泊代金に上乗せするだけであれば問題ない。
- ・ 市の施策であれば対応する。

影響がある

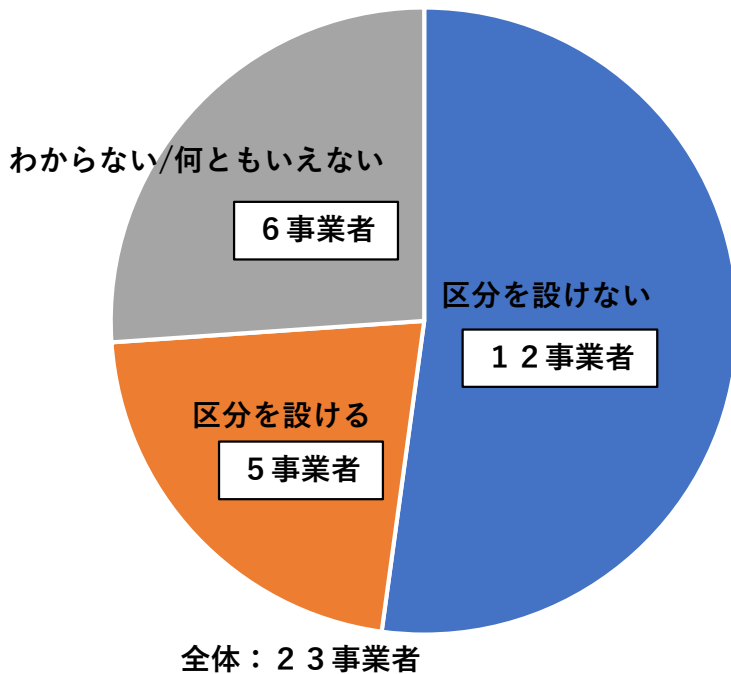
- ・ 名古屋との価格競争にさらされている。宿泊税の導入については、愛知県、名古屋市など足並みをそろえてほしい。
- ・ 常滑市は、まだ「泊まりたい」と思って泊まっているエリアではないため、宿泊税導入は不安。
- ・ 航空会社との契約に影響が出る。
- ・ 経理や会計システムメーカーとの調整に時間がかかる。
- ・ 常滑市のイメージが悪化する。
- ・ 導入自体反対。

3 宿泊税の税率の考え方（単位：事業者）

区 分	全 体	内 訳			
		ホテル	旅館	簡易宿所	民泊
①宿泊料金により区分を設けない方がよい	12	7	1	3	1
②宿泊料金により区分を設けた方がよい	5	-	-	3	2
③わからない/何ともいえない	6	2	2	1	1
計	23(※)	9	3	7	4

※1事業所回答なし

宿泊税の税率



結果概要

- ・ 宿泊税の税率については、「宿泊料金による区分を設けない方がよい」と回答の事業者が12事業者で半数以上(約52%)。
- ・ 各宿泊事業者ごとで見ると、ほとんどのホテルが「区分を設けない方がよい」と回答している一方、旅館、簡易宿所と民泊は、「区分を設けない方がよい」と「区分を設けた方がよい」との回答がほぼ同数。

区分を設けない方がよい

- ・ 一律の方がシンプルでよい。値段によって税率が異なるのはミスにつながる。
- ・ 税率が異なる場合、スタッフの作業負担が大きい。

区分を設けた方がよい

- ・ 宿泊料金によっては負担感が不公平になる。
- ・ 料金によっては一律〇〇円の取扱いが不公平になるので、累進税率あるいは消費税のように宿泊料金の一律〇%とする方が公平。

4 宿泊税の使途として望むものについて（複数回答）

区 分	全 体	内 訳			
		ホテル	旅館	簡易宿所	民泊
①国際展示場や空港利用者等の利便性の向上による宿泊地としての魅力向上	1 3	6	1	3	3
②ナイトタイムエコノミー推進による宿泊推進	1 1	4	1	3	3
③国内外への魅力発信、誘客の強化による宿泊推進	1 2	5	2	4	1
④着地型コンテンツ造成や磨き上げ	3	-	1	1	1
⑤多言語化の充実	5	1	1	2	1
⑥モデルコースの造成、整備	3	-	-	2	1
⑦宿泊助成キャンペーン施策の実施	6	2	-	1	3
⑧観光案内所機能、観光推進体制の強化	2	-	-	1	1
⑨その他	1 2	5	3	4	-

結果概要

- ・ 空港島と市街地を結ぶバスなどの**交通ネットワーク改善を求める意見**が多数。
- ・ **夜間でも食事ができるような環境整備**、クーポンによる飲食店の利用促進、**多言語化サイン設置やマップの作成**、観光情報の発信を望む意見も多い。また、コンサートなどの**国際展示場での夜間イベント**は宿泊につながるため、開催を望む意見も多い。

5 その他宿泊税の導入に関するご意見、ご要望（自由記載）

○制度の導入について

- ・人を呼び込むための施策に宿泊税を使う考え方は賛同
- ・宿泊税の導入は問題ない
- ・導入以前に行政がやるべきことがある。名古屋市よりも先に導入することに違和感がある
- ・不要な歳出削減を行ったうえで、初めて宿泊税の議論をすべき
- ・徴収負担が大きいため、宿泊税を徴収するシステム改修が必要
- ・宿泊税の告知期間、システム改修の期間は時間がかかる。1年ほど必要

○使途について

- ・この地域に宿泊したいと思ってもらえるよう市の魅力を上げる施策が必要
- ・宿泊客と宿泊施設が納得する使い方を希望
- ・婚活イベント、(従業員向け)空港連絡道路料金への助成、常滑駅周辺の整備、常滑市以外の市町の観光スポットも含めたツアー造成、タクシーの割引チケット など

○その他

- ・観光地として活性化するためのビジョンの策定
- ・地域のPRや情報発信の強化

